

宍道湖で何がおきているのか？

ヤマトシジミは古くから親しまれた食材であり、汽水域生態系において重要な役割を果たしている生物です。しかし、最近ではカビ臭が着いたり、今年度アオコの大発生による影響を受けるなどいろいろな問題が発生しています。夏期や冬季の大量斃死など大きな問題も頻発しており、このままでは資源量の維持が懸念される状態になってきています。本シンポジウムでは「宍道湖でなにがおきているのか？」をいろいろな側面から検討し、今後の宍道湖の姿やヤマトシジミ資源の維持に向けた具体的な取り組みについて討論していきたいと考えています。

(世話役：汽水域研究会企画幹事、NPO 法人自然再生センター副理事長 相崎守弘)

平成 **23** 年 **1** 月 **8** 日 (土) **13:00**～**16:30**
くにびきメッセ 大会議室

プログラム

13:00-14:20

1. 漁業からみた宍道湖の現状 高橋正治 (宍道湖漁協)
2. 宍道湖の植物プランクトンの経年変化と現状について 大谷修司 (島根大学教育学部)
3. 宍道湖の水質 神谷 宏 (島根県保健環境科学研究所)
4. ヤマトシジミの資源量 若林英人 (島根県水産技術センター)

14:20-14:30 休憩

14:30-15:30

5. 魚類の生息状況から見た宍道湖の環境変化 越川敏樹 (島根県立宍道湖自然館ゴビウス)
6. 宍道湖における水草の突発的な分布拡大について 國井秀伸 (島根大学汽水域研究センター)
7. 湖底地形の変化からみた宍道湖南岸における堆積物の移動 酒井哲弥 (島根大学総合理工学部)

15:30-16:30 8. 総合討論

主催：汽水域研究会 共催：島根大学汽水域研究センター 後援：NPO 法人自然再生センター

参加申込・お問い合わせ先

- ・島根大学汽水域研究センター 〒690-8504 松江市西川津町 1060 島根大学汽水域研究センター
[Tel] 0852(32)6099 [E-mail] kisui@soc.shimane-u.ac.jp
- ・NPO 法人自然再生センター 〒690-0064 松江市天神町 28 島根大学白瀉サロン内
[Tel] 0852(21)4882 [E-mail] jim@sizen-saisei.org